

maboroshi



香りのブランド「MABOROSHI」よりレストラン「MAISON」の香りが誕生

## maboroshi41 for MAISON

2022年3月26日（土）より発売スタート



『maboroshi41 for MAISON』イメージ

茶の“香”を通し、和みや日本の美意識を提供する香りのブランド「MABOROSHI」より、2022年3月26日（土）、パリ11区に店舗を構えるガストロノミーレストラン「MAISON（メゾン）」と取り組んだ新たな香り『maboroshi41 for MAISON』が誕生します。

新作『maboroshi41 for MAISON』は、「MAISON」が考える、“食事におさまらず、食を通し体験する全ての時間を楽しみ、豊かな人生を届けたい”というメッセージを、茶香炉で楽しむ香りとして表現しました。

この香りの開発には、青森ヒバのブランド「Cul de Sac-JAPON(カルデサック-ジャポン)」と、茶葉ブランド「EN TEA(エンティー)」も加わり、共同開発いたしました。

茶と日本文化から生まれた、天然素材の生む香り「MABOROSHI」の新しい提案にご期待ください。

## 『maboroshi41 for MAISON』



販売価格：2,100円（税込）

内容量： 5g(1回分)×7pc

販売： 「GEN GEN AN幻」 店舗（3月26日～）

「MABOROSHI」 オンラインストア（6月～）

「Cul de Sac」 店舗&オンラインストア（3月26日～）

今後新規取扱店舗が増える予定です。

最新情報は随時ウェブサイトなどでご案内いたします。



パリのレストラン「MAISON」が考える、“食事におさまらず、食を通し体験する全ての時間を楽しみ、豊かな人生を届けたい”というメッセージを表現した香り。MABOROSHIの茶香炉でお楽しみいただくための香りとして誕生した専用天然アロマ素材です。それぞれ厳選された日本茶・紅茶(佐賀県産、鹿児島県産)、井草(京都)、そして烏龍茶(台湾/台中)で生まれた香りをベースに、天然ヒバ(青森県産)の精油をインフューズし仕上げられています。時間と共に移りゆく香り(1回約40-60分)は、まるで一つの物語のように変化をとげながら空間を包み込み、静けさと安らぎをもたらし、心身の調和を整えてくれます。パリの「MAISON」では、1Fのエントランスフロアでの使用を予定しています。

## MABOROSHI



2020年にスタートした香りのブランド。「文化、作り手に触れ、茶に学んだ、素材の大切さと美しさ」を大切に、茶と日本文化から生まれた香りのブランドです。はじまりは、ディレクター 丸若裕俊の茶香炉（\*）との出会いから。ラインアップは、茶香炉『kouro #01』、茶香炉のための専用天然アロマ素材シリーズ『maboroshi for kouro』、スプレータイプの天然由来の素材のみで生み出された『fragrance mist』。『fragrance mist』は、フランスを拠点に活躍するパフューマー Barnabe Fillion(バルナベ・フィヨン)が手掛けています。

\*茶香炉：茶葉に熱を加え香りを楽しむための道具

<https://maboroshi54.com>

## MABOROSHIの『kouro #01』



茶香炉を現代に再解釈したプロダクト。デザインを猿山修、製造をマルヒロが手がけています。自然素材の持つ魅力をもそのまま体感できる道具です。

価格：¥17,500（税込）

サイズ、素材： <皿>Φ 15cm H 2cm / 陶器

<身>Φ： 13.5cm H： 8cm / 磁器

## 参加ブランド詳細



### <MAISON>

パリ11区にある、渥美創太がオーナーシェフを務める一軒家のガストロノミーレストラン。「我が家に友人や家族を招くように、全てのお客様に温かく幸せな時間を提供したい」というシェフの想いから、敬意や調和をもって新鮮な食材やワインを厳選し、心を込めたサービスで提供しています。2021年11月より東京・南青山「MAISON with ARTS&SCIENCE」にて、MAISON監修メニューを提供中。  
<https://ja.maison-sota.com>



### <Cul de sac - JAPON>

青森ヒバの材木屋で生まれ育ったデザイナーの、ヒバの持つ魅力を広めたいという思いでブランドを設立。力強く優しいヒバの香り、そしてシンプルで美しいデザインのアイテムがもたらす心地よさや効能を体感して欲しいという思いで商品が作られています。  
<http://culdesac.jp>



### <EN TEA>

“「美味しい」ではない、「美しい味」の茶を多くの人へ”をテーマに佐賀県嬉野で2017年にスタートした茶葉ブランド。「美しい味」のティーバッグに特化し、茶を飲む人も作る人も大切にしたい茶葉づくりを行っています。いつでも満足のいく味わいと、非効率的であっても妥協しない茶葉への思いを大切にしたい、美しい茶をお届けしています。マスターブレンダーを松尾俊一、代表を丸若裕俊がつとめます。  
<https://en-tea.com>

## お客様お問合せ先

MABOROSHI <https://maboroshi54.com>

## プレスお問合せ先

HOW INC.  
TEL 03-5414-6405 MAIL [pressrelease@how-pr.co.jp](mailto:pressrelease@how-pr.co.jp)